

馬 名

評価

影響度

厩舎・所属
馬主
生産者

①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力

父 ・ 母 ・ BMS

プロフィール

<div>ミヤビジャスパー</div> <div>2B (4)9(9)7</div> <div>2011 牝</div> <div>笹田和秀・関西 村上義勝 高橋修</div>	① □	② □	③ □	④ □	⑤ □	⑥ ○ 48	⑦ △	⑧ □		⑨ ○	⑩ △
	距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F		アドマイヤムーン ・ ミヤビキララ ・ スペシャルウィーク サンデー3×3の中間断絶を呼び水にした形態で、父とBMSまでの傾向は悪くない。それだけに、Lady Angelaを伴うNorthern Dancerの系列ぐるみが派生し、祖母内ノーザンテーストやテスコボーイの影響が強くなったことは残念。クロス馬の種類の少なさ・開花の早さを利して、早期やローカル・平坦なら。								
<div>モーリス</div> <div>2B (6)6(9)3</div> <div>2011 牝</div> <div>吉田直弘・関西 吉田和美 戸川牧場</div>	① □	② □	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ □ 49	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	距離適性 芝 8〜10F ダ 8〜9F		スクリーンヒーロー ・ メジロフランシス ・ カーネギー Lady Angelaを伴うNorthern Dancer5・5×4・5で全体をリードし、BMS内Sadler's Wellsを強調。シンプルさに欠け、開花には手間どるタイプだが、母内からスタミナのアシストを受け、同父産駒としては比較的上まぐとまっている。芝の瞬発力勝負よりはゆったり流れる中距離あたりでしぶとさ・持ち味が生きるタイプ。								
<div>ヤマニンアリエッタ</div> <div>2B (7)3(3)3</div> <div>2011 牝</div> <div>山内研二・関西 土井肇 錦岡牧場</div>	① □	② △	③ □	④ □	⑤ ○	⑥ □ 48	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F		シンボリクリスエス ・ ヤマニンファビュル ・ エアジハード Hail to Reason4・7×6を呼び水に、Nasrullah、次いでRoyal Chargerで全体をリード。Gold Bridge、Menow、Owen Tudorなどのスピードが生きたことは長所で、この父の産駒としては仕上げやすさは備わる。ただし、BMSの傾向差、母の世代後退、The Tetrarchの欠落などから、ツメは甘い。								
<div>レーヴデトワール</div> <div>3B (6)3(3)2</div> <div>2011 牝</div> <div>松田博資・関西 (有)サンデーレーシング ノーザンファーム</div>	① ○	② △	③ □	④ ○	⑤ ○	⑥ □ 55	⑦ □	⑧ □		⑨ ○	⑩ □
	距離適性 芝 8〜11F ダ 6〜9F		ゼンノロブロイ ・ レーヴドスカー ・ Highest Honor レーヴディソール(08年生、父アグネスタキオン)の半妹。欧州系主体の母に対し、父は米系主体で、父母の傾向は万全ではないが、Turn-toを主体に、NasrullahやPharamondなど、前面でスピードの血が生きたことは当馬の長所。牝馬らしい素軽さ・スピードを武器に3歳前半までは有利。								
<div>ロングリバイバル</div> <div>2B (4)4(4)3</div> <div>2011 牝</div> <div>小野幸治・関西 中井敏雄 酒井牧場</div>	① ○	② □	③ □	④ □	⑤ ○	⑥ △ 64	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F		クロフネ ・ アピールポイント ・ アグネスタキオン Bold Ruler、次いでNashuaで全体をリードし、父のスピードを強調。米系のスピード主体で、スタミナの核不足から底力・成長力は物足りず、母の世代後退からツメも甘いが、異型交配のバランスの良さを備え、開花後の堅実味は期待できる。芝・ダート兼用。中堅レベル。								
<div>ワクワクカンパ</div> <div>2B (5)10(6)7</div> <div>2011 牝</div> <div>音無秀孝・関西 小田切有一 木村牧場</div>	① □	② △	③ □	④ □	⑤ □	⑥ □ 52	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	距離適性 芝 8〜10F ダ 8〜10F		カンパニー ・ ガンバリッコ ・ サンデーサイレンス Lady Angelaを伴うNorthern Dancerで全体をリードし、父の母方ノーザンテーストを強調。難しい父の産駒としては比較的無難にまとまっているが、祖母内の欧州系のスタミナを生かしきれなかったことなどから、ツメは甘く、父のようなスピード・切れは影を潜めている。条件レベルでのしぶとさは備えているが…。								
<div>ワードイズボンド</div> <div>3B (11)3(6)7</div> <div>2011 牝</div> <div>岐山博樹・関西 宮田守 バンブー牧場</div>	① □	② □	③ □	④ ○	⑤ □	⑥ □ 53	⑦ □	⑧ ○		⑨ △	⑩ ○
	距離適性 芝 9〜12F ダ 9〜10F		グラスワンダー ・ トロピカルナイト ・ サンデーサイレンス Hail to Reasonを伴うRoberto3×4の単一を呼び水に、Nearcoで全体をリード。シンプルさに欠け、調整も難しいタイプだが、父と祖母が呼応し、Robertoの特徴を再現できたことは当馬の長所。日本では成功しにくい形態だが、仕上がった時のしぶとさ・底力あり。								